

ワークシートを使用される先生方へ

- 1 このワークシートは武士としての「千葉氏」について考察をします。
- 2 戦国時代末期頃までの学習知識があると考えやすいと思いますが、なくても取り組むことができます。館内の1・3階の展示・パネルや小冊子『千葉氏入門Q&A』を参考にしてください。  
なお小冊子『千葉氏入門Q&A』の解説文は、本館のホームページから見られる「[千葉氏ポータルサイトの千葉氏入門Q&A](#)」に掲載してあります。どうぞご覧ください。
- 3 設問1～5を考える材料となるのが、それぞれに設定されている小問です。設問ごとに、参考となる館内の展示パネルの番号等を示してあります。
- 4 時間的に、館内では小問を答えるための情報を確認しておき、各設問の考証（文章表現）は学校へ帰ってから行うことになると思います。解答例は省略させていただきます。

※ 解答入りのシートの後に解答なしのシートがあります。

## 考えながら「千葉氏」を知ろう！



中学校 年 組 氏名

★3階の展示や1階の「千葉氏入門Q&A」を参考にして取り組んでください。

**1** そもそも「千葉氏」って、いつ頃生まれた、どんな人たちなのでしょうか？ 千葉氏の始まりを確認して、どのような生活をしていたのか考えましょう。  
(3階の展示1～2、1階のQ&A1を参考にしましょう)

**①** 千葉氏の「祖先」となった平氏って？

→→→ 平安京に都を遷した< **桓武天皇** >のひ孫である高望王が「平」の姓を与えられ、「桓武平氏」の祖になる

**②** 平安時代の終わり近く頃、上総国(今の千葉県中部)・下総国(今の千葉県北東部)に勢力を伸ばしていたのは？

→→→ 桓武平氏の子孫である< **尚総平氏** >

**③** その中で千葉氏となったのは？

→→→ 1126年、下総国千葉郡を開発して「千葉庄」という荘園を立てて、< **千葉** >を名字としたのが千葉氏 (2026年、開府900年を迎える)

**④** どんな身分だった？

→→→ 自分たちが切り開いた領地を支配する< **武士の一族(武士団)** >

**⑤** 武士の暮らしってどういうの？

- 
- ・ < **敵** >を防ぐ備えのある館に住み、武術の鍛錬をする
  - ・ 都へ出て、< 「侍」 >として皇族や上級貴族につかえる
  - ・ < **農民** >を呼び集めて、耕地を開拓・復興して領地にする

**1の答え** ①～⑤の情報を使って、文章で表現してみましょう。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

2 千葉氏は「平氏」の家系でしたが、ある時期からは「源氏」との結びつきを強めていきました。そこにはどのような理由（事情）があったのか考えましょう。  
(3階の展示7~9、1階のQ&A2を参考にしましょう)

① 当時の武士にとって大切なことは？

→→→ 自分が支配する領地を < 守る、 広げていく > こと。  
(武士にとって自分の領地は「一所懸命」の地でした。)

② その権利を認めて、保証してくれる人物がいれば・・・

→→→ その人を < 棟梁 > と仰いでつかえる。  
・棟梁が領地の権利を保障してくれる < 「御恩」 > } 「封建制度」  
・棟梁の命令に従って戦いに行く < 「奉公」 >

③ 千葉氏(常重・常胤)をはじめ、房総の武士団の多くは源氏との結びつきを強めていく。

→→→ 同じ一族にもかかわらず領地を圧迫して奪おうとしてくる平氏よりも、  
源氏と結びついていたほうが < 自分の領地や資産を守れる > と考えた。  
(「血筋よりも恩！」)

2の答え ①~③の情報を使って、文章で表現してみましょう。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

**3** 下総国の武士であった千葉氏ですが、領地が九州や東北にまで広がった時期がありました。遠くの領地を手に入れることができた理由を考えましょう。  
(3階の展示10～13、1階のQ&A3を参考にしましょう)

- ① 棟梁が新しい領地（土地）を与えたとしたら、どんな土地をどういう人に？  
→→→ どんな土地？ 争いに＜ **勝って手に入れた** ＞土地を  
                  どういう人に？ その争いで ＜ **手柄を立てた** ＞人 に
- ② 「棟梁」源頼朝が、平家や奥州藤原氏との戦いに出陣して鎌倉幕府を開くのに活躍した  
＜ **千葉常胤** ＞に、新しい領地を恩賞（ほうび）として与えたので領地が広がった。
- ③ 九州と東北、それぞれの土地の場合の戦った相手は？  
→→→ 九州は？ ＜ **平氏（平家）** ＞（今の福岡、佐賀、鹿児島県）  
          東北は？ ＜ **奥州藤原氏** ＞（今の福島、宮城県）

**3の答え** ①～③の情報を使って、文章で表現してみましょう。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

※ ここで、千葉氏と歴史上の出来事との関わりを知る問題です。

(★の2問は3階の展示12～13、1階のQ&A4を参考にしましょう)

★ 九州に領地を持ったため、のちに千葉氏は幕府の命令で九州に出かけて戦うこととなります。それは・・・？

→→→ ＜ **元寇、元（モンゴル帝国）と戦う** ＞のとき

このことがきっかけとなって、千葉氏は九州千葉氏と下総千葉氏に分かれることになりました。

★ さらに＜ **南北朝の争い** ＞のときには、両者（九州千葉氏と下総千葉氏）がそれぞれ北朝・南朝について争い、千葉氏当主の座を巡って対立しました。

4 千葉氏は15世紀に千葉を離れて転々とした後、最終的に本佐倉城を本拠としました。名字の地である千葉を離れる(棄てる)ことになった理由を考えましょう。(3階の展示14~17、1階のQ&A5を参考にしましょう)

① 15世紀の室町幕府で、関東地方を支配していたのは?

→→→ 役所「鎌倉府」の長官である< 鎌倉公方 > (足利氏)と  
その補佐役として大きな力を持つ< 関東管領 > (上杉氏)

② 京都の室町幕府からの独立を望む鎌倉公方と、幕府からの独立を望まない関東管領という体制は次第に関係が悪くなり、千葉氏内部も公方側と管領側に分裂して争う。

→→→ 当主の千葉胤直(管領側)は< 勝った・負けた > ため千葉を離れる。  
その後千葉氏当主はいろいろ変わることになる。

③ 15世紀末に、千葉輔胤・孝胤(佐倉千葉氏)が、戦略的に千葉よりも有利な地として今の酒々井町・佐倉市に< 本佐倉城 >を築いて本拠を移す。

4の答え ①~③の情報を使って、文章で表現してみましょう。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

**5** 千葉氏は16世紀末、戦国時代に滅びてしまいました。どのようなつながりがそのようにさせたのかを確かめましょう。

(3階の展示20～24と5階のQ&A6を参考にしましょう)

- ① 千葉氏は、小弓公方おゆみくほう（足利義明）や安房の里見氏さとみに対抗するために・・・  
→→→ < **小田原北条氏** >に接近して婚姻関係を結ぶ。
- ② 戦国時代に、越後の< **上杉謙信** >が臼井城うすい（今の佐倉市）に攻め込んだときも・・・  
→→→ 小田原北条氏の援軍を得て打ち破る。
- ③ 小田原北条氏は、全国統一を進める< **豊臣秀吉** >に服属しなかった・・・  
→→→ 小田原北条氏は攻め込んだ豊臣軍に敗北し、ともに戦っていた千葉氏一族も運命を共にする。

**5の答え** ①～③の情報を使って、文章で表現してみましょう。

---

---

---

---

---

---

---

---

## 考えながら「千葉氏」を知ろう！



中学校 年 組 氏名

★3階の展示や1階の「千葉氏入門Q&A」を参考にして取り組んでください。

**1** そもそも「千葉氏」って、いつ頃生まれた、どんな人たちなのでしょうか？ 千葉氏の始まりを確認して、どのような生活をしていたのか考えましょう。  
(3階の展示1～2、1階のQ&A1を参考にしましょう)

**⑥** 千葉氏の「祖先」となった平氏って？

→→→ 平安京に都を遷した< >のひ孫である高望王が「平」の姓  
を与えられ、「桓武平氏」の祖になる

**⑦** 平安時代の終わり近く頃、上総国(今の千葉県中部)・下総国(今の千葉県北東部)に勢力を伸ばしていたのは？

→→→ 桓武平氏の子孫である< >

**⑧** その中で千葉氏となったのは？

→→→ 1126年、下総国千葉郡を開発して「千葉庄」という荘園を立てて、  
< >を名字としたのが千葉氏 (2026年、開府900年を迎える)

**⑨** どんな身分だった？

→→→ 自分たちが切り開いた領地を支配する< >

**⑩** 武士の暮らしってどういうの？

→→→ ・ < >を防ぐ備えのある館に住み、武術の鍛錬をする  
・ 都へ出て、< >として皇族や上級貴族につかえる  
・ < >を呼び集めて、耕地を開拓・復興して領地にする

**1の答え** ①～⑤の情報を使って、文章で表現してみましょう。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

**2** 千葉氏は「平氏」の家系でしたが、ある時期からは「源氏」との結びつきを強めていきました。そこにはどのような理由（事情）があったのか考えましょう。  
(3階の展示7~9、1階のQ&A2を参考にしましょう)

④ 当時の武士にとって大切なことは？

→→→ 自分が支配する領地を < > こと。  
(武士にとって自分の領地は「一所懸命」の地でした。)

⑤ その権利を認めて、保証してくれる人物がいれば・・・

→→→ その人を < > と仰いでつかえる。

・棟梁が領地の権利を保障してくれる < 「 > > 「封建制度」  
・棟梁の命令に従って戦いに行く < 「 > >

⑥ 千葉氏(常重・常胤)をはじめ、房総の武士団の多くは源氏との結びつきを強めていく。

→→→ 同じ一族にもかかわらず領地を圧迫して奪おうとしてくる平氏よりも、  
源氏と結びついていたほうが < > と考えた。  
(「血筋よりも恩！」)

**2**の答え ①~③の情報を使って、文章で表現してみましょう。

.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....



**3** 下総国の武士であった千葉氏ですが、領地が九州や東北にまで広がった時期がありました。遠くの領地を手に入れることができた理由を考えましょう。  
(3階の展示10～13、1階のQ&A3を参考にしましょう)

- ④ 棟梁が新しい領地（土地）を与えたとしたら、どんな土地をどういう人に？  
→→→ どんな土地？ 争いに< >土地を  
          どういう人に？ その争いで < >人に
- ⑤ 「棟梁」源頼朝が、平家や奥州藤原氏との戦いに出陣して鎌倉幕府を開くのに活躍した  
< >に、新しい領地を恩賞（ほうび）として与えたので領地が広がった。
- ⑥ 九州と東北、それぞれの土地の場合の戦った相手は？  
→→→ 九州は？ < >（今の福岡、佐賀、鹿児島県）  
          東北は？ < >（今の福島、宮城県）

**3の答え** ①～③の情報を使って、文章で表現してみましょう。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

※ ここで、千葉氏と歴史上の出来事との関わりについての問題です。  
(★の2問は3階の展示12～13、1階のQ&A4を参考にしましょう)

★ 九州に領地を持ったため、のちに千葉氏は幕府の命令で九州に出かけて戦うことになり  
ます。それは・・・？

→→→ < >のとき

このことがきっかけとなって、千葉氏は九州千葉氏と下総千葉氏に分かれることになりました。

★ さらに< >のときには、両者（九州千葉氏と下総千葉氏）がそれぞれ北朝・南朝について争い、千葉氏当主の座を巡って対立しました。

**4** 千葉氏は15世紀に千葉を離れて転々とした後、最終的に本佐倉城を本拠としました。名字の地である千葉を離れる（棄てる）ことになった理由を考えましょう。  
(3階の展示14~17、1階のQ&A5を参考にしましょう)

④ 15世紀の室町幕府で、関東地方を支配していたのは？

→→→ 役所「鎌倉府」の長官である< > (足利氏) と  
その補佐役として大きな力を持つ< > (上杉氏)

⑤ 京都の室町幕府からの独立を望む鎌倉公方と、幕府からの独立を望まない関東管領という体制は次第に関係が悪くなり、千葉氏内部も公方側と管領側に分裂して争う。

→→→ 当主の千葉胤直(管領側)は< 勝った ・ 負けた > ため千葉を離れる。  
その後千葉氏当主はいろいろ変わることになる。

⑥ 15世紀末に、千葉輔胤・孝胤(佐倉千葉氏)が、戦略的に千葉よりも有利な地として今の酒々井町・佐倉市に< > を築いて本拠を移す。

**4の答え** ①~③の情報を使って、文章で表現してみましょう。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

**5** 千葉氏は16世紀末、戦国時代に滅びてしまいました。どのようなつながりがそのようにさせたのかを確かめましょう。

(3階の展示20～24と5階のQ&A6を参考にしましょう)

④ 千葉氏は、小弓公方おゆみくぼう(足利義明)や安房の里見氏さとみに対抗するために・・・

→→→ < >に接近して婚姻関係を結ぶ。

⑤ 戦国時代に、越後の< >が臼井城うすい(今の佐倉市)に攻め込んだときも・・・

→→→ 小田原北条氏の援軍を得て打ち破る。

⑥ 小田原北条氏は、全国統一を進める< >に服属しなかった・・・

→→→ 小田原北条氏は攻め込んだ豊臣軍に敗北し、ともに戦っていた千葉氏一族も運命を共にする。

**5の答え** ①～③の情報を使って、文章で表現してみましょう。

.....

.....

.....

.....

.....

.....